



[ホーム](#)
[暮らし](#)
[観光・レジャー](#)
[ビジネス・産業](#)
[愛知県政](#)

愛知県農業総合試験場

TEL:0561-62-0085
FAX:0561-63-0815

[研究速報の目次へ戻る](#)

トマト黄化葉巻病を遺伝子レベルで診断



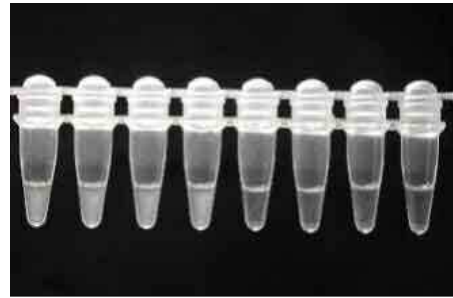
サンプルをすりつぶす



LAMP反応液に滴下する



60℃で1時間保温する



ウイルス感染のトマト

健全なトマト



トマト栽培で大きな問題となっている黄化葉巻病ウイルス(TYLCV)の被害を抑えるためには、罹病した苗を速やかに発見することが重要です。そこで、精確にDNAを増幅することができるLAMP法を用い、遺伝子レベルでTYLCVを迅速・簡易・精確に検出できる技術を栄研化学株式会社と共同で確立しました。

診断手順は、サンプルをすりつぶした液をLAMP反応液に滴下し保温するだけです。TYLCVの感染の有無は反応液が白濁するかどうかで判定できます。

(環境基盤研究部)



[試験場のトップページへ戻る](#)

[ページの先頭へ戻る](#)

[県機関の連絡先](#)

[個人情報の取扱い](#)

[Webページ作成方針](#)

[リンク方針](#)

[ネットあいちについて](#)

愛知県

Copyright 2007-2010, Aichi Prefecture. All rights reserved.